

# 承認容器廃止届出書

令04原機(環材)035

令和 5年 1月 16日

原子力規制委員会 殿

住所 茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1

氏名 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 小口 正範

(公印省略)

核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する規則第24条第2項の規定により、  
下記のとおり届け出ます。

## 記

### 1 輸送容器の名称

JMS-87Y-18.5T型

### 2 承認容器登録番号

No.	承認容器登録番号	製造番号
1	S1B111	JM-1
2	S2B111	JM-2
3	S3B111	JM-3
4	S4B111	JM-4

(設計承認番号: J/111/B(U)F-96(Rev.2))

### 3 廃止の年月日

令和4年12月19日

#### 4 廃止の理由

核燃料輸送物設計承認書（令和4年9月21日付け原規規発第2209213号、設計承認番号：J/2044/B(U)F）に基づき容器承認書（令和4年12月19日付け原規規発第2212197号）を取得し、旧設計承認書及び旧容器承認書が不要となったため。

# 容器承認書

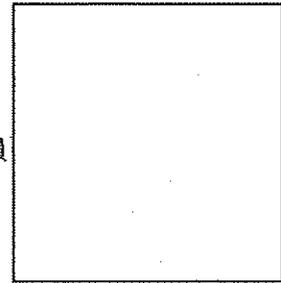
原規規発第 1810167 号

平成 30 年 10 月 16 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 児玉 敏雄 殿

原子力規制委員



核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する規則（昭和 53 年総理府令第 57 号）第 23 条第 2 項の規定に基づき、平成 30 年 7 月 6 日付け 30 原機（環材）026（平成 30 年 10 月 2 日付け 30 原機（環材）041 をもって一部補正）をもつて申請のあった承認容器の期間更新については、同条第 3 項の規定に基づき、現行の容器承認書（平成 25 年 12 月 12 日付け原管発第 1312065 号）を下記のとおり書き換えます。

## 記

1. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名  
名称 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
住所 : 茨城県那珂郡東海村大字舟石川 7 6 5 番地 1  
代表者 : 理事長 児玉 敏雄
2. 輸送容器の名称 : JMS-87Y-18.5T 型

輸送容器の外形寸法及び重量

(1) 輸送容器の外形寸法

外 径 : 約 1.9 m

高 さ : 約 2.0 m

(2) 輸送容器重量 : 約 18.11 トン以下

(3) 核燃料輸送物の総重量 : 18.44 トン以下

(4) 核燃料輸送物の外観 : 添付図のとおり

詳細形状は、本核燃料輸送物の核燃料輸送物設計承認申請書別紙の(イ) - 第1図から(イ) - 第16図までに示されている。

(5) 輸送容器の主要材料

容器本体及び蓋 : ステンレス鋼

バスケット : ステンレス鋼、

緩衝体 : ステンレス鋼、

4. 核燃料輸送物の種類

(1) 核燃料輸送物の種類 : BU型核分裂性輸送物

(2) 輸送制限個数 : 制限なし

(3) 配列方法 : 任意

(4) 臨界安全指数 : 0

5. 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量

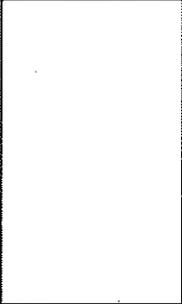
添付表のとおり

6. 承認容器登録番号【設計承認番号：J/111/B(U)F-96(Rev. 2)】

	承認容器登録番号	製造番号
1	S1B111	JM-1
2	S2B111	JM-2
3	S3B111	JM-3
4	S4B111	JM-4

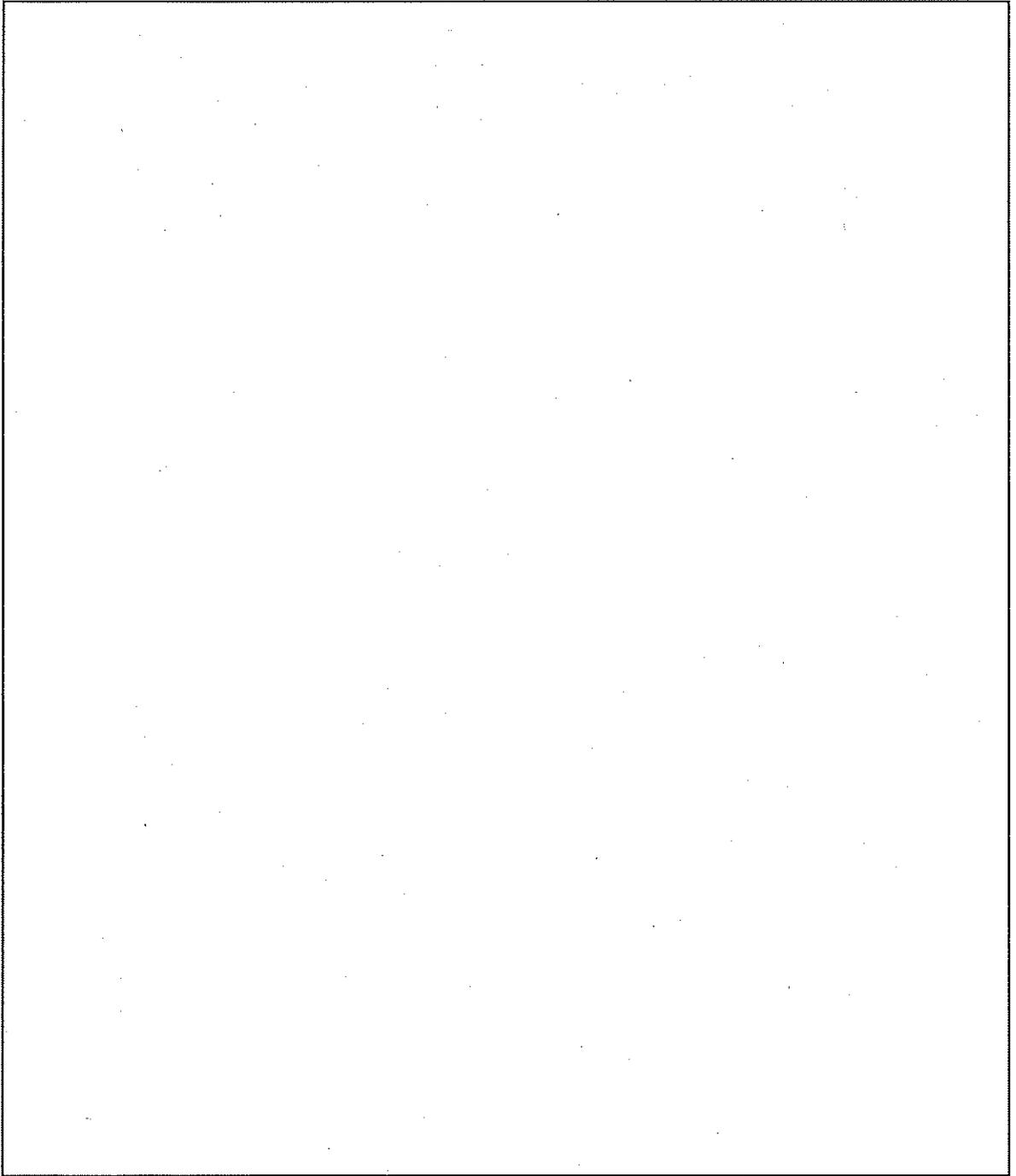
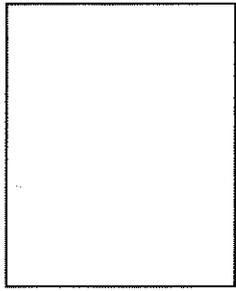
7. 承認容器として使用する期間

平成30年10月16日から平成35年9月11日まで



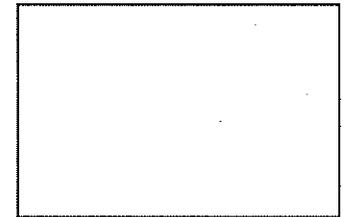
8. 輸送容器の保守及び核燃料輸送物の取扱いに関する事項

核燃料輸送物設計承認書（平成30年6月28日付け原規規発第1806287号）の9.  
に示す輸送容器の保守及び核燃料輸送物の取扱いに関する事項を遵守して実施すること。



添付図 JMS-87Y-18.5T型核燃料輸送物外觀図

添付表 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量 (1/2)



グループ・種類 項目		グループ1：高濃縮ウラン燃料(HEU)		グループ2：中濃縮ウラン燃料(MEU)					
		JMTR標準燃料要素(HEU)	JMTR燃料フォロー(HEU)	JMTR標準燃料要素(MEU)	JMTR燃料フォロー(MEU)				
原子炉		JMTR		JMTR					
形式		板状燃料		板状燃料					
全装荷数(体/基)		計30以下		計30以下					
初期	U <sup>235</sup> 濃縮度(wt%)								
	U <sup>235</sup> 含有量(g/体)								
	U-含有量(g/体)								
燃焼度(%)									
冷却日数(日)									
性状						固体		固体	
放射能の量(TBq/30体)	総量								
	主要な核種								
材質	燃料芯材					ウランアルミニウム合金		ウランアルミニウム分散型合金	
	被覆材、側板					アルミニウム合金		アルミニウム合金	
発熱量(kW/30体)		1.83	1.29	1.98	1.32				

- ・一つの輸送容器への核燃料物質の収納方法は、1種類の燃料による単独装荷若しくは同一グループ内の複数の種類の燃料による混合装荷のみとする。ただし、グループ2及び3に属する燃料については、上述の条件によらず一つの輸送容器に混合装荷[計30(体/基)以下]することができる。
- ・放射能の量及び発熱量は、収納する燃料の放射能の量及び発熱量の最大値を混載本数で案分した値とする。

添付表 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量 (2/2)

グループ・種類 項目		グループ3：低濃縮ウラン燃料(LEU)				グループ4：低濃縮ウラン燃料(LEU)	
		JMTR標準燃料要素 (LEU)		JMTR燃料フォロー (LEU)		JRR-3アルミナイド 標準型燃料要素	JRR-3アルミナイド フォロー型燃料要素
原子炉		JMTR				JRR-3	
形式		板状燃料				板状燃料	
全装荷数(体/基)		計30以下				計30以下	
初期	U <sup>235</sup> 濃縮度(wt%)						
	U <sup>235</sup> 含有量(g/体)						
	U-含有量(g/体)						
燃焼度(%)							
冷却日数(日)							
性状		固体				固体	
放射能の量 (TBq/30体)	総量						
	主要な核種						
材質	燃料芯材	ウランシリコンアルミニウム分散型合金				ウランアルミニウム分散型合金	
	被覆材、側板	アルミニウム合金				アルミニウム合金	
発熱量(kW/30体)		2.80	2.40	1.88	1.61	1.94	1.23

- 一つの輸送容器への核燃料物質の収納方法は、1種類の燃料による単独装荷若しくは同一グループ内の複数の種類の燃料による混合装荷のみとする。  
ただし、グループ2及び3に属する燃料については、上述の条件によらず一つの輸送容器に混合装荷[計30(体/基)以下]することができる。
- 放射能の量及び発熱量は、収納する燃料の放射能の量及び発熱量の最大値を混載本数で案分した値とする。